

電子納品専用サーバのご紹介

主な特徴



インターネット インターネットを利用できる環境なら、特にソフトのインストールを行わなくても、すぐにご利用できます。
WindowsVista、Windows7 は別途ソフトのインストールが必要です。



バックアップ 電子納品専用サーバにアップロードされた電子ファイルは、過去1週間分が常に保管されています。
お客様自身がバックアップファイルを取り扱うことは出来ません。

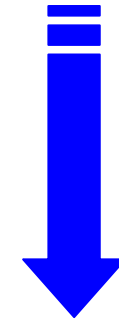


整理用フォルダ 電子納品の要領案に則した整理しやすいフォルダ構成を予めご提供します。
現在は、一般土木と営繕のみご提供となります。その他分野(電気、機械など)は、別途ご相談ください。



メール通知 サーバにアップロードしたり、削除したファイルは、翌日履歴としてメールで通知されます。
オプションにより無効化可能。また、履歴は別途サーバに保存されます。

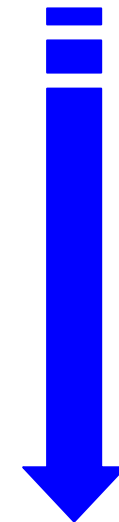
電子納品専用サーバ利用の流れ



電子納品成果品作成のご依頼を頂いた段階で、お客様専用 URL、ID、パスワードを発行いたします。



弊社電子納品担当者がお客様との初回協議時に赴いて設定いたしますが、お客様ご自身でも簡単に設定が行えます。



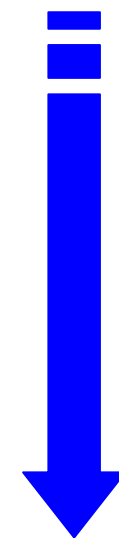
工事打合せ簿、段階確認書、確認立会願など日々の書類や変更契約図等の図面を電子納品専用サーバにアップロードしていただきます。



電子納品担当者がファイルをチェックしており、着手時の事前協議チェックリストに則さない書類がアップロードされた場合等は、弊社からご連絡させていただきます。



変更契約図、完成図は弊社 CAD スタッフがレイヤ修正や CAD 製図基準(案)に従った修正を行います。



竣工検査日約5日程度前から電子納品成果品作成作業に入り、検査日までに電子成果品をお客様にお渡しいたします。



写真データは、「デジタル写真管理情報基準(案)」に準拠したデータ(PHOTO フォルダ)を提供して頂きます。



図面枚数等によって、電子納品成果品作成にいただく日数は変わります。